

【居場所の問題『group 縁側』 第3回作業部会】

日時：平成25年5月28日（火）午後2時～

場所：社協本所2階 会議室

出席者：10名

(1) 大会広告文面作成

- ◆ 原案より最終案決定
- ◆ 最終案を基に文章推敲し、文面決定
→わかりやすく柔らかいイメージにする。
それぞれの地域にある「縁側」「空間」をみつけあう、わかちあう、みとめあう、みつけあうという言葉を使いたい。

(2) 具体案の再検討

① 事務局から提案

- ◆ 地区割りでのワークショップも意義があるが、今回は、ハード面ではなく、ソフト面に着眼する意味で『高齢者』『子ども』『街づくり』と縦割りをしてはどうか。

② 上記を受けて意見交換

- ◆ 方向性として『高齢者』『子ども』『街づくり』各々のパネリストを選出し、発表してもらい、居場所を発見、育むことへの討議をしてもらうという流れにしてはどうか。
- ◆ 話し合いの中でも笑顔になれる時間、心が解放される時間が必要では。
- ◆ 来場者が話を聞くだけでは、押しつけのようになり、満足感が得られにくいのでは。

③ 時間配分

- ◆ 各パネリストの発表10分、分科会がまとめを含め1時間40分。

(3) 今後の方向性

- ◆ 分科会で話し合ったり、コーディネーターからアドバイスをもらったりして「気づいた」ことを「自分たちができることの認識」「自分たちはこういうことをしていく」とつないでいく。